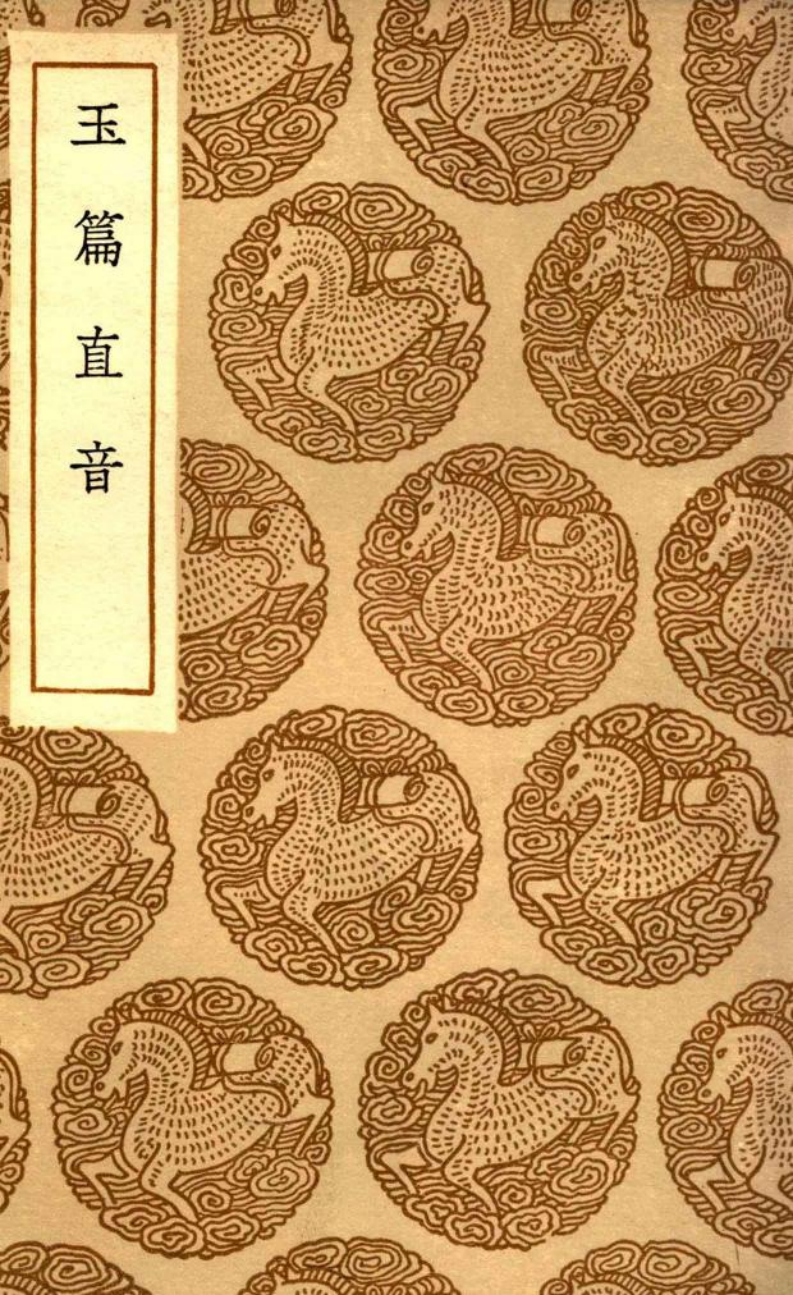


玉篇直音





音直篇玉

撰王野顧

王雲五主編

叢書集成初編

玉篇直音

中華民國二十五年六月初版

撰者 顧野王

發行人 王雲五
上海河南路

印刷所 商務印書館
上海河南路

發行所 商務印書館
上海及各埠

進玉篇啟

竊聞兩儀倂啟九皇始君情性初動有果肇制三
聖代立十紀遞興龍牒浮河龜書起洛八卦旣陳
六爻攸敘篆素之流是焉而出至於精課源妙求
其本始末學敷淺誠所未詳雖復妍攷六經較讐
百氏殊非庸菲所能與奪謹依條例同異具以上
呈伏惟聖皇馭寓膺錄受圖德尚昊軒功超嫺姁
通妙廣運乃聖乃神經天曰文止戈爲武百工維
理庶績咸熙勸以九歌撝之八柄修文德以來要
服舞干戚以格有苗是故仁風所扇九服蒙靈正

朔可班四荒懷德取衣籬樹則肅慎識受命之興
夷波海水則越裳知聖人之德豈但中和樂職近
播岷峨德廣所覃旁流江漢殿下天縱岳峙獻哲
淵凝三善自然匪須勤學六行前哲寧以勞勳是
以聲覃八表譽決九垓規範百司陶鈞萬品猶復
畱心圖籍俛情篆素糾先民之積繆振往古之重
疑簡冊所傳莫令比盛野王沾濡聖道沐浴康衢
不揆愚淺妄陳狂狷徒夢收腸終當覆瓿空思朱
墨懼必無傳悚悸交心罔知攸錯謹啟

顧希馮玉篇直音目錄

卷上

天文類

天部 第一

日部 第二

月部 第三

風部 第四

雲部 第五

雨部 第六

火部 第七

光部 第八

明部 第九

气部 第十

𠂔部 十一

地理類

山部 第一

水部 第二

石部 第三

土部 第四

田部 第五

京部 第六

邑部 第七

卩部 第八

阜部 第九

谷部 第十

口部 十一

厂部 十二

高部 十三

川部 十四

穴部 十五

時令類

夕部 第一

乚部 第二

更部 第三

歲部 第四

人物類

人部 第一

父部 第二

母部 第三

男部 第四

民部 第五

夫部 第六

予部 第七

兄部 第八

弟部 第九

兒部 第十

我部 十一

几部 十二

友部 十三

子部 十四

子部 十五

女部 十六

身體類

身部 第一

心部 第二

口部 第三

目部 第四

耳部 第五

鼻部 第六

頁部 第七

面部 第八

肉部 第九

齒部 第十

髮部 十一

舌部 十二

手部 十三

足部 十四

血部 十五

毛部 十六

骨部 十七

色部 十八

力部 十九

衣服類

衣部 第一

糸部 第二

糸部 第三

巾部 第四

黹部 第五

人事類

見部 第一

言部 第二

行部 第三

走部 第四

辵部 第五

反部 第六

𠂔部 第七

止部 第八

立部 第九

此部 第十

是部 十一

才部 十二

鬥部 十三

宮室類

門部

第一

戶部

第二

尸部

第三

履部

第四

疒部

第五

老部

第六

宮部

第七

宀部

第八

正部

第九

反部

第十

死部

十一

示部

十二

珍寶類

金部

第一

玉部

第二

珏部

第三

貝部

第四

器用類

車部

第一

舟部

第二

弓部

第三

矢部

第五

矛部

第五

戈部

第六

弋部

第七

刀部

第八

刃部

第九

爻部

第十

瓦部

十一

缶部

十一

卷下

花木類

木部

第一

林部

第二

草部

第三

竹部

第四

禾部

第五

飲食類

食部

第一

酉部

第一

米部

第三

麥部

第四

豆部

第五

黍部

第六

麻部 第七

甘部 第八

羔部 第九

丸部 第十

鳥獸類

鳥部 第一

虫部 第二

馬部 第三

牛部 第四

羊部 第五

犬部 第六

豕部 第七

龍部 第八

虎部 第九

虍部 第十

魚部 十一

鹿部 十二

豸部 十三

鼠部 十四

龜部 十五

鼯部 十六

隹部 十七

兔部 十八

羽部 十九

皮部 二十

爪部 廿一

飛部 廿二

文史類

文部 第一

書部 第二

章部 第三

句部 第四

聲色類

青部 第一

黃部 第二

赤部 第三

白部 第四

黑部 第五

玄部 第六

丹部 第七

干支類

甲部 第一

乙部 第二

丙部 第三

丁部 第四

戊部 第五

巳部 第六

庚部 第七

辛部 第八

壬部 第九

癸部 第十

丑部 十一

寅部 十二

卯部 十三

辰部 十四

巳部 十五

午部 十六

未部 十七

申部 十八

卯部 十九

戌部 二十

亥部 廿一

數目類

一部 第一

二部 第二

三部 第三

四部 第四

八部 第五

九部 第六

十部 第七

寸部 第八

半部 第九

通用類

攴部 第一

支部 第二

支部 第三

大部 第四

口部 第五

彡部 第六

又部 第七

𠂔部 第八

畐部 第九

勹部 第十

乂部 第十一

凶部 第十二

章部 十三

頻部 十四

𦣻部 十五

叵部 十六

朋部 十七

苜部 十八

𠂔部 十九

𠂔部 二十

可部 廿一

音部 廿二

告部 廿三

龠部 廿四

𠂔部 廿五

次部 廿六

本部 廿七

奔部

八二十

夂部

九二十

舛部

三十

壹部

一三十

鼎部

二三十

鬲部

三十

鬻部

四三十

斗部

五三十

且部

六三十

匸部

七三十

壺部

八三十

卮部

九三十

方部

四十

斤部

一四十

卜部

二四十

鬼部

三四十

多部

四四十

小部

五四十

幺部

六四十

尢部

七四十

壹部

八四十

欠部

九四十

齊部

五十

幸部

一五十

冂部

二五十

真部

四五十

冉部

四五十

亡部

五五十

氏部

六五十

自部

七五十

而部 五十

夬部 五十

疋部 六十

巳部 六十

升部 六十

乚部 六十

聿部 六十

无部 六十

了部 六十

丂部 六十

中部 六十

𠂔部 六十

西部 七十

六部 七十

四部 七十

皿部 七十

耒部 七十

鹵部 七十

韋部 七十

臼部 七十

角部 七十

丰部 七十

片部 八十

冫部 八十

入部 八十

至部 八十

去部 八十

來部 八十

彳部 八十

𠂔部 八十